

群馬県中体連春季バドミントン大会

新型コロナウイルス感染症対応について

群馬県中体連バドミントン専門部

1. 飛沫対策

- (1) 会場内では全員マスク着用することとする。(選手の試合中を除く)
- (2) 体育館入り口に消毒液を設置し、手指の消毒を行う。【設置箇所を増やす】
- (3) 試合前、試合後の握手は行わず、バックバンダリーラインでの礼のみとする。円陣も禁止とする。
- (4) 試合前、試合後に手洗いもしくはアルコールでの手指消毒を行う。
- (5) 換気を定期的に行う。(1時間に1回 5分間の換気)
タイマーのブザーが鳴ったら換気タイムに入るが、ブザーが鳴ったときのラリーは有効とする。
- (6) コーチングシートからアドバイスを除いて、コートサイドやギャラリーからの声を出しての応援は禁止とする。
- (7) コートサイドのかごは使用しない。

2. 3密にならないための対策

- (1) 会場が密にならないように、選手・役員・外部コーチ等の関係者以外の入場については、次のように定める。
選手1人に対し保護者1人に制限する。入場を希望する保護者は、学校ごとに作成した名簿に記入をし、リストバンドを配布する。入場を許可された保護者は、必ずリストバンドを手首に付けること。このリストバンドは、一度外すと二度と付けられないタイプの物で、再発行はいたしません。つまり、プログラムに記載のない生徒ならびにリストバンドを付けていない保護者は入館できません。
- (2) 開閉会式は行わず、監督者会議も書面で行う。
- (3) ベンチの席は設けない。コーチング席に座らないチーム関係者は、床に座ることとする。
- (4) 今大会は補助員を招集していないので、負けたチーム(選手)は、審判・補助員の協力をお願いします。

3. 短時間での開催への対策

- (1) 開閉会式は行わず、監督者会議も書面で行う。
- (2) 試合の進行がスムーズに行えるよう、選手招集所を設ける。招集所では、私語を慎み、マスク着用とする。
- (3) 表彰は、各種目終了後、入賞者のみで行う。*写真撮影には、協力をお願いします。

4. 入場者全員の掌握

- (1) 選手はチームごとに時間差を設けて入場する。体育館の外で出席と健康状態の確認をしてから入場する。参加選手の当日までの健康管理についても、各校でしっかりと行っておく。
- (2) 役員・来賓等は、受付で個々に『入場者一覧表』(施設利用届)を提出する。
- (3) 選手・顧問・外部コーチ・マネージャー・校長・保護者は、『健康状態確認シート』を記入し持参する。
顧問の先生が回収し、大会終了後1ヶ月間保管しておく。忘れた人は、その場で記入する。
選手は、普段学校で使用しているものでも可とする。(ただし、当日の体温が記入されていることが必須)
- (4) 顧問は、チーム毎に当日の健康状態を記入した『入場者一覧表』(施設利用届)を2部作成しておき、当日の入場者の体温を記入し、受付に提出する。
*感染者が出た場合は、問い合わせがあるかも知れないので、作成した『入場者一覧表』の1部は、顧問が1ヶ月間保管しておく。

5. その他

- (1) 必要に応じて、各校で、自分たちの観客席や道具等の消毒用のアルコール類を用意する。
- (2) ゴミは各自持ち帰ることとする。(空き缶・ペットボトルを含む)